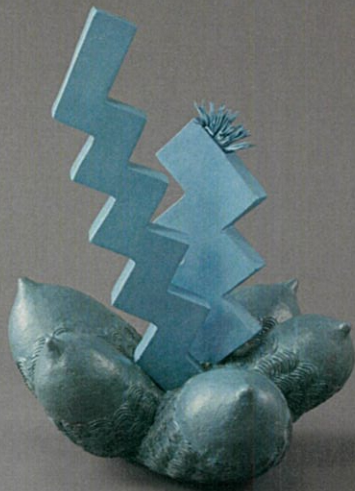




メタモルファーズの世界・女 2016年



発信する女 —いばらと共— 2010年



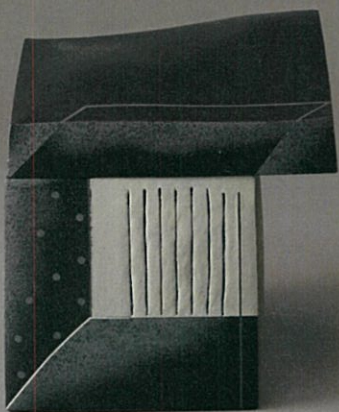
饒舌な女 2002年

林康夫・坪井明日香 展

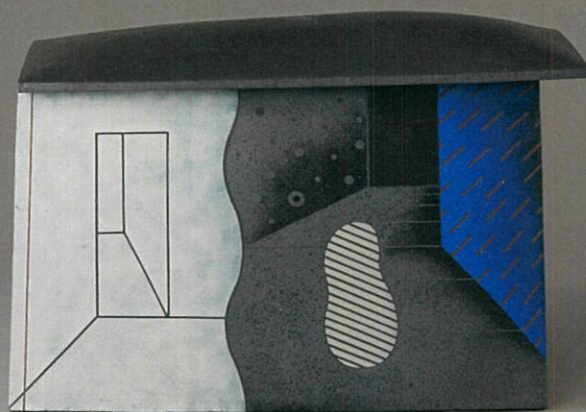
— 前衛表現の気概 —

2024年 4月13日 [土] — 6月9日 [日]

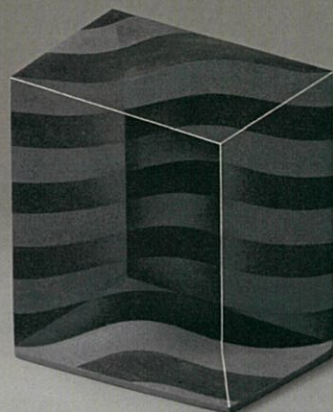
【時間】 平日 9:00~18:00 土・日 9:00~17:00 【休館日】 祝日、第2水曜 【主催】 京都文化博物館、京都府立京都学・歴史館
【会場】 京都府立京都学・歴史館1階展示室 京都市左京区下鴨半木町1番地29 075-723-4831



寓舎「緑韻 14-2」 2014年



寓舎「選択」 2006年



Focus B 1988年

林康夫・坪井明日香展

— 前衛表現の気概 —

本展は、林康夫、坪井明日香の二人の京都を代表する前衛陶芸家の作品が、京都府へ寄贈されたことを記念して開催します。

林康夫は1928年に京都に生まれ、1947年には前衛的な陶芸研究グループ四耕会の創設メンバーとして参加し、1948年にいち早く前衛的陶芸作品《雲》を発表しました。その後は、焼き締めによるシンプルなオブジェ陶を経て、錯視効果による二次元と三次元が複雑に交差する立体造形の作品群を発表していきます。近年では箱型の「寓舎」のシリーズを手掛け、更なる魅力の林ワールドを展開しています。

1932年に大阪に生まれた坪井明日香は、その後を東京で過ごし、1953年に京都で作陶を始めます。当時は、まだ女性陶芸家への風当たりが強く苦勞するなか、女性ならではの創意や感性があるのではないかと、1957年には女性陶芸家だけの「女流陶芸」を結成し、女性陶芸家のパイオニアとして広く知られるようになりました。質感の違ったものをやきもので表現するという特徴や色彩など、江戸時代の京焼の特徴を独自に取り込み、柔らかく、豊穡なオブジェ陶を次々と発表していきました。

本展では、戦後の前衛陶芸を語る上では外せない林康夫、坪井明日香の二人の作品の魅力をご紹介します。

ギャラリートーク

2024年 4月25日(木)

5月16日(木)

5月30日(木)

それぞれ14:30より 30分程度

Information

京都府立京都学・歴史館

〒606-0823

京都市左京区下鴨半木町1番地29 075-723-4831

アクセス

ご来場には、地下鉄・バス等の公共交通機関をご利用ください。

- JR・近鉄京都駅、阪急烏丸駅から
京都市地下鉄烏丸線「北山駅」下車(1出口)南へ徒歩約4分
- 京阪出町柳駅から
京都市バス「府立大学前」(北大路通)下車、北へ徒歩約6分
- JR二条駅から
京都市バス「府立大学前」(北大路通)下車、北へ徒歩約6分
- 駐車場あり

基本料金 8:00~22:00 300円/60分

22:00~8:00 100円/60分

最大料金 平日: 800円/日 休日: 1,100円/日

林康夫 Yasuo Hayashi



変容体 2018年

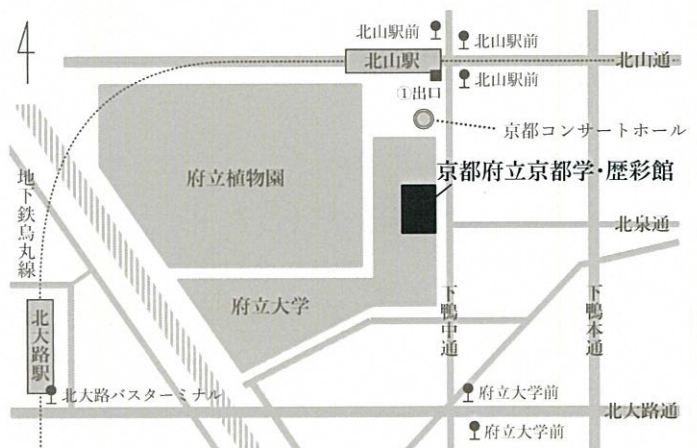
- 1928年 京都市に生まれる
- 1940年 京都市立美術工芸学校(現:京都市立美術工芸高等学校)絵画科に入学
- 1943年 第二次大戦により海軍航空隊に入隊
- 1945年 終戦後、京都市立美術専門学校(現:京都市立芸術大学)に編入、日本画を学ぶが中退
- 1946年 父・林沐雨の許で陶芸を始める
- 1947年 四耕会結成に創設メンバーとして参加(56年まで出品)
- 1950年 現代日本陶芸展(テルヌスキー博物館/パリ、フランス)
- 1962年 走泥社に参加(77年退会)
- 1972年 第30回ファエンツァ国際現代陶芸展 グランプリ受賞(イタリア)(74)
- 1973年 カルガリー国際陶芸展 グランプリ受賞(カナダ)
- 1974年 第4回ヴァロリス国際陶芸展 グランプリ、ド・ヌール受賞(フランス)
- 1987年 第1回オピドス・ピエンナーレ グランプリ受賞(ポルトガル)
- 1998年 京都市文化功労者
- 1999年 京都美術文化賞受賞
- 2000年 オペラ「牡丹亭」の舞台美術(フランス、ニース・カンヌ)を手掛ける
- 2018年 京都府文化賞特別功労賞受賞

坪井明日香 Asuka Tuboi



化身と道化 2009年

- 1932年 大阪市に生まれる
- 1953年 自由学園を卒業後、京都の泉涌寺釉彩工房で陶芸の道に入る
新匠会に出品(76年に退会)
- 1954年 富本憲吉に師事、新匠展 佳賞受賞
- 1957年 女流陶芸を結成
- 1966年 訪中日本京都工芸美術家代表団の一員として中国を訪問する
- 1973年 カルガリー国際陶芸展で受賞(カナダ)
- 1984年 フランス国立セーブル製陶所創作アトリエに招聘
- 1988年 京都美術文化賞受賞
- 1990年 京都府あげほの賞受賞
- 1991年 京都市芸術功労賞受賞
- 1992年 京都府文化賞功労賞受賞
- 1993年 シャトーベイスユベル国際現代芸術陶芸展(フランス)
- 2004年 日本陶磁協会賞金賞受賞
- 2010年 坪井明日香陶芸展—わが心の軌跡—(パラミタミュージアム/三重)
- 2011年 女と陶芸—坪井明日香と仲間展—(京都市美術館)
- 2014年 京都府文化賞特別功労賞受賞
- 2022年 死去(90歳)



※展示作品は、すべて京都府蔵(京都文化博物館管理)